

博士後期課程(博士) / 看護学 / 実践看護科学分野科  
目コード:300023

## 在宅看護科学演習B Seminar in Home Care Nursing B

担当教員	桜井 志保美					
実務経験						
開講年次	2年次通年	単位数	4	授業形態	講義	
必修・選択	選択	時間数	60			
該当ディプロマポリシー	(1)	○	(2)	◎	(3) ○	
Keywords	在宅看護、訪問看護					
学習目的・目標	学習目的: 在宅看護科学特論・演習Aでの学習を基盤に、在宅看護実践の向上につながる自分の研究実施について主体的に進めることができる。研究者としての態度を養うことができる。 学習目標: 自分の研究計画に基づき、倫理的配慮・研究交渉・予備調査等の研究実施までの準備基盤体制を主体的に整えることができる。					
授業計画・内容	1. 研究課題、方法論を多面的から精査し、倫理的配慮の検討、研究フィールド確保の研究交渉等について主体的に進めることができる。 2. 予備調査をおこない、研究目的・方法が達成できるように状況や条件を検討する。 3. 上記のプロセスを通して、研究計画書を作成する。					
教科書	なし					
参考図書等	適宜、提示する					
評価方法・基準	レポートおよび討論内容による					
関連科目	在宅看護科学特論 在宅看護科学演習A					
教員から学生へのメッセージ	学生の主体的な取り組みを期待します。					